

地球環境保全への対応

「FDKグループは自然を愛します かぎりある地球のために」のスローガンのもと、FDKグループでは、美しい地球環境が次の世代へと受け継がれるよう、環境保全を経営の最重要事項の一つと位置付けており、事業の独自性を反映させた環境経営を推進しています。

FDKグループ環境憲章

FDKグループは、富士通グループの一員として企業の事業活動に伴う環境保全への取り組みについて、各国、地域の法規制対応や、温室効果ガス削減、廃棄物削減、化学物質管理の徹底のみならず、提供する製品を通しての環境負荷低減等、地球規模の視点で主体的に持続可能な循環社会実現に向けて行動

しなければならないと認識しています。国際規格ISO14001の適用範囲にかかわらず、全社的に、より確かな環境経営を推進するため、以下の「FDKグループ環境憲章」を制定しています。

FDKグループ環境憲章

● スローガン

FDKグループは自然を愛します かぎりある地球のために

● 理念

FDKグループは、環境保全への取り組みを経営の重点課題に位置付け、お客様起点に立ち、お客様にご満足いただける電池、電子製品を開発、供給して、環境保全・省エネルギー・経済発展の3E(Environment・Energy・Economy)による持続可能な循環型社会に向けて貢献します。

また、環境法や環境上の規範を遵守した公正な企業活動を通じて、社会的責任を果たします。

さらに、かけがえのない豊かな自然・美しい地球環境を次世代に伝えていくため、地域社会とのコミュニケーションはもとより、従業員一人ひとりの自他非分離の精神による環境保全活動への取り組みを継続します。

*本憲章は、国際規格ISO14001の適用範囲にかかわらず、国内外の拠点・関係会社に適用する。

● 行動指針

1. 事業活動が地球にもたらす環境への負荷を把握し、製品のライフサイクルを通じてこれらの負荷を低減する。
2. 有害物質の排除、製品使用時の省エネルギーや長寿命化など環境性能の向上による環境配慮製品の開発を拡充する。
3. 地球温暖化防止のため工場や事務所での省エネルギー対策や物流改善の推進などに取り組む。
4. 3R(リデュース、リユース、リサイクル)活動により環境負荷を低減する。
5. 製品に使用される原材料、部品、梱包材などについてグリーン調達を推進する。
6. 環境法令の遵守、公害防止などのリスクマネジメントの強化を継続する。
7. 地域社会とのコミュニケーションを深め環境保全への取り組みに貢献する。

FDKグループ第8期環境行動計画(2016年度～2018年度)

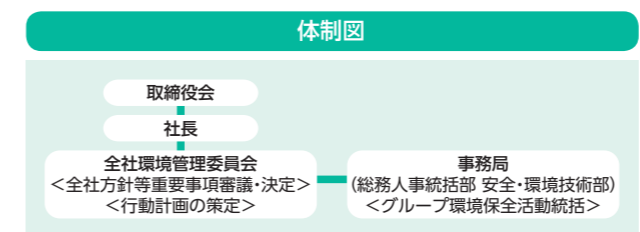
2016年度から2018年度までの3ヶ年については、新たな環境活動の計画である「FDKグループ第8期環境行動計画」を策定し、FDKグループ各社に目標展開をしています。

これらの方針・目標などを通じて、全事業領域にわたり計画的かつ継続的に活動を展開し、自社の環境負荷低減に努めるとともに、お客様・社会の環境負荷低減に貢献してまいります。

第8期環境行動計画	
項目	行動計画
環境配慮設計	エネルギー効率改善(省エネルギー)に寄与する電池・電子製品を年1件以上開発する。 資源効率改善(省資源)に寄与する電池・電子製品を年1件以上開発する。
温室効果ガス削減	2018年度末までにエネルギー消費CO ₂ 排出量を2013年度比14%削減する。
エネルギー効率	エネルギー消費原単位を年平均1%改善する。
化学物質削減	2018年度末までにPRTR対象物質排出量原単位を2015年度比3%改善する。
廃棄物削減	2018年度末までに廃棄物発生量原単位を2015年度比3%改善する。
地域環境・社会貢献	地域の環境貢献・社会貢献活動の取り組みを年2件以上実施する。

FDKグループ環境管理体制

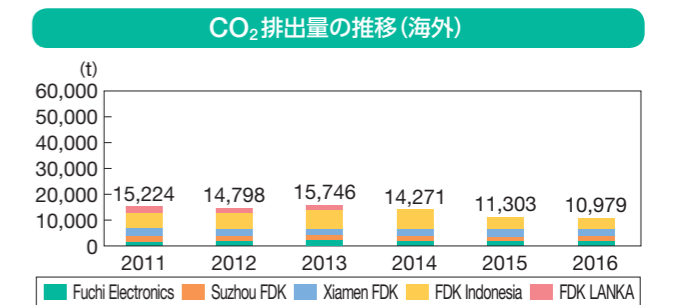
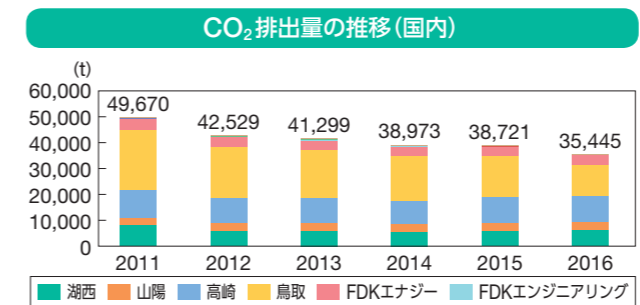
FDKグループの環境管理は、以下の体制で活動を推進しています。社長を委員長とした全社環境管理委員会にて、FDKグループ環境活動の方向性を審議・決定します。



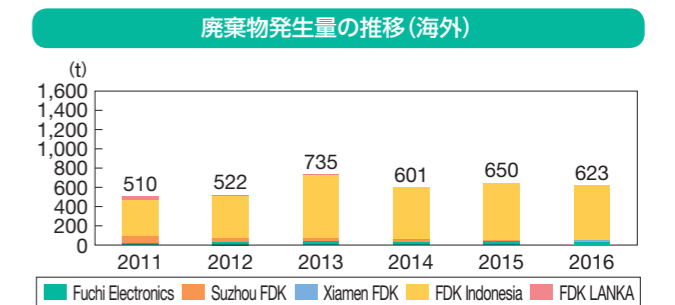
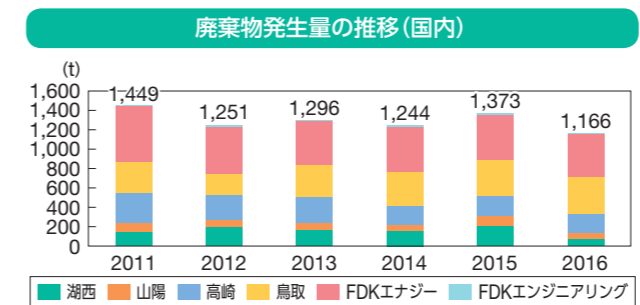
環境パフォーマンス

* FDK LANKAは、事業譲渡により2014年度以降の集計対象から除外しています。

CO₂排出量の推移(国内、海外) 2011年度～2016年度



廃棄物発生量の推移(国内・海外) 2011年度～2016年度



TOPICS ～FUJITSU 充電電池イメージサウンドについて～

FDKグループは、環境活動を積極的に推進しています。電池プロモーションの一つとして、「Save The Earth～電池を通して地球のことを考える～」というコンセプトメッセージをグローバルに向けて発信しています。その過程で世界的に希少なクラビオーラの奏者でピアニストでもある折重由美子氏に楽曲の提供を依頼し、FUJITSU 充電電池のイメージサウンドとして「風の贈り物～Save The Earth～」が完成しました。営業活動・SNSでの発信・拡散や折重由美子氏の地球環境重視のエココンサートへのサポートなどを通し、このイメージサウンドを活用するとともに、環境保全を含めたさまざまな環境活動に真摯に取り組み、かけがえのない豊かな自然・美しい地球環境を次世代に伝える活動を行なってまいります。

